

平成22年度佐倉市当初予算(案)の概要

1. 財政見込み

- ・ **市税総額は減少。また、国・県交付金も減少。**
個人及び法人市民税は減少し、固定資産税は若干増加で、総額は約4.5億円減少
地方譲与税、利子割交付金などの国・県交付金は、景気の影響から減少
- ・ **地方交付税、臨時財政対策債は増加**
国の地方財政対策を踏まえ、地方交付税、臨時財政対策債は増加と見込む
- ・ **民生費の扶助費が大幅に増加。公債費は増加し、人件費は減少**
自立支援法関係などの経常的扶助費の増加が大きい。また、国の政策による子ども手当が新設され、民生費総額としては大幅に増加。なお、公債費は、平成22年度に一時的に償還が増加し、また、人件費は前年度の給与改定や職員数抑制により減少
- ・ **中長期的には歳入減、歳出増につながる構造的な要因**
少子高齢社会の進展、公共施設の改修等による財政の構造的な要因がある

2. 基本方針

- ・ **財政の持続可能性の確保を図る**
 - ・ 経常的経費は、抑制。このうち義務的(準義務的)経費は所要額を計上し、通常一般経費は、前年度予算額を要求上限とし、さらに抑制して査定
 - ・ 臨時的経費は、福祉と教育に重点を置きながら、当該年度に実施すべきものを厳選
- ・ **福祉と教育の充実に重点を置き、勝田台・長熊線整備を進める**
 - ・ 市立保育園改築(馬渡保育園、佐倉保育園(債務負担行為))
 - ・ 認可外保育施設利用者・運営助成
 - ・ 障害者相談箇所の拡充
 - ・ 臼井小学校体育館改築、志津中学校体育館改築など、学校施設の耐震化を推進
 - ・ 勝田台・長熊線(志津霊園関連)整備を進める
- ・ **予算要求等の状況を随時公表し、市民からの意見を求める**
 - ・ 予算編成についての意見公募を実施し、要求事業の公開説明会を開催
- ・ **財政健全化を進める**
当年度の地方債発行額はその年度の償還金元金を超えない額とし、地方債残高の減少を図る
ファシリティマネジメントを継続し、施設整備や施設管理などの効率化、経費削減を図る。

3. 予算規模

* () は平成21年度当初予算比増減

一般会計 404 億 9,800 万円 (9.6%)

前年度比 35 億 4,300 万円の増加

特別会計 280 億 5,646 万 4,000 円 (4.1%)

国民健康保険特別会計、介護保険会計等が増加。下水道事業特別会計等が減少

・ 国民健康保険特別会計	162 億 1,386 万 7,000 円	(4.0%)
・ 公共用地取得事業特別会計	288 万円	(18.9%)
・ 下水道事業特別会計	25 億 8,316 万 8,000 円	(5.8%)
・ 老人保健特別会計	997 万 1,000 円	(72.4%)
・ 農業集落排水事業特別会計	2,451 万 4,000 円	(0.6%)
・ 介護保険特別会計	79 億 7,847 万 9,000 円	(7.7%)
・ 災害共済事業特別会計	534 万 9,000 円	(0.1%)
・ 後期高齢者医療特別会計	12 億 3,823 万 6,000 円	(7.9%)

総計 685 億 5,446 万 4,000 円 (7.3%)

4. 一般会計の状況

* () は平成 21 年度当初予算比増減

(1) 歳入

市税収入 243 億 9,569 万 7,000 円 4 億 4,889 万 2,000 円減少 (1.8%)
財政調整基金から 11 億 4,070 万 1,000 円を繰入れ

(2) 歳出

・ 民生費	149 億	8,579 万	2,000 円	(25.0%)
・ 総務費	54 億	7,029 万	1,000 円	(7.6%)
・ 教育費	49 億	6 万	6,000 円	(3.3%)
・ 土木費	34 億	9,894 万	8,000 円	(0.4%)
・ 衛生費	34 億	5,413 万	7,000 円	(3.4%)
・ 商工費	4 億	390 万	6,000 円	(1.4%)

5. 主な事業から

総務費関係

- ・ 国民体育大会事業(182,700 千円) ・ レスリング、カヌーの開催(10 月)
- ・ 国勢調査 (57,105 千円) ・ 10 月 1 日調査
- ・ 徴収事務費(13,665 千円) ・ 市税その他の未収債権の回収を図る

民生費関係

- ・ 福祉のまちづくり推進費(32,185 千円) ・ 京成臼井駅ホームエレベータ(2 基)設置補助
- ・ 地域生活支援事業(10,525 千円) ・ 精神障害者向け相談委託、グループホーム等整備補助
- ・ 千葉県認知症地域支援体制構築モデル事業費(2,430 千円) ・ 県からの委託のモデル事業
- ・ ファミリーサポートセンター事業費(8,274 千円) ・ 保育施設等へ送迎、帰宅後の預かりなど
- ・ 子ども手当支給経費(3,057,948 千円) ・ 中学生までを対象に 13,000 円/月を支給
- ・ ひとり親家庭等児童入学及び就職祝金支給事業費(3,600 千円) ・ 父子まで対象拡大
- ・ 認可外保育施設利用者 ・ 運営助成費(6,988 千円) ・ 認可外保育園補助、入所待機児童へ扶助
- ・ 保育園整備(124,000 千円) ・ 馬渡保育園整備(工事)、佐倉保育園整備(債務負担行為)

衛生費・農林水産業費・商工費関係

- ・ 特定患者見舞金事業(61,980 千円) ・ 国の対象疾病拡大に伴う対象増
- ・ 合併浄化槽普及促進費(50,503 千円) ・ 維持管理費補助として水質検査奨励金を新設
- ・ 食育推進計画策定 (488 千円) ・ 食育推進のための計画策定を進める
- ・ 中小企業支援事業費 (10,000 千円) ・ 中小企業資金融資基金の増額
- ・ 産業振興ビジョン策定 (2,415 千円) ・ 佐倉市産業振興条例に基づき産業振興ビジョン策定
- ・ 観光イベント事業費(市民花火大会) (29,253 千円) ・ 市民花火大会の実施

土木費関係

- ・ 市道 -49 号線(佐倉城下町通り)整備費(152,960 千円) ・ 電線類地中化、歩道フラット化等
- ・ 3・4・5 井野・酒々井線外 1 路線道路改良費(178,202 千円) ・ 井野南区画整理地内整備等
- ・ 勝田台・長熊線整備費(149,076 千円) ・ 志津霊園関連の移転補償費等
- ・ 岩名運動公園拡張整備事業(93,640 千円) ・ サッカー・ラグビー等運動広場整備

教育費関係

- ・ 佐倉教育ビジョン策定費(715 千円) ・ 佐倉教育ビジョンの策定
- ・ 小学校施設改築・改造費(175,204 千円) ・ 臼井小学校体育館改築工事及び耐震補強設計 8 校
- ・ 中学校施設改築・改造費(464,691 千円) ・ 志津中学校体育館改築工事、佐倉中学校外構工事及び耐震補強設計 2 校
- ・ 小規模校学校活力向上事業費(2,966 千円) ・ 弥富小は複式学級化を避け、小規模特認校継続
- ・ 佐倉・城下町 400 年記念事業(1,010 千円) ・ 土井利勝が佐倉領主となり 400 年の記念事業